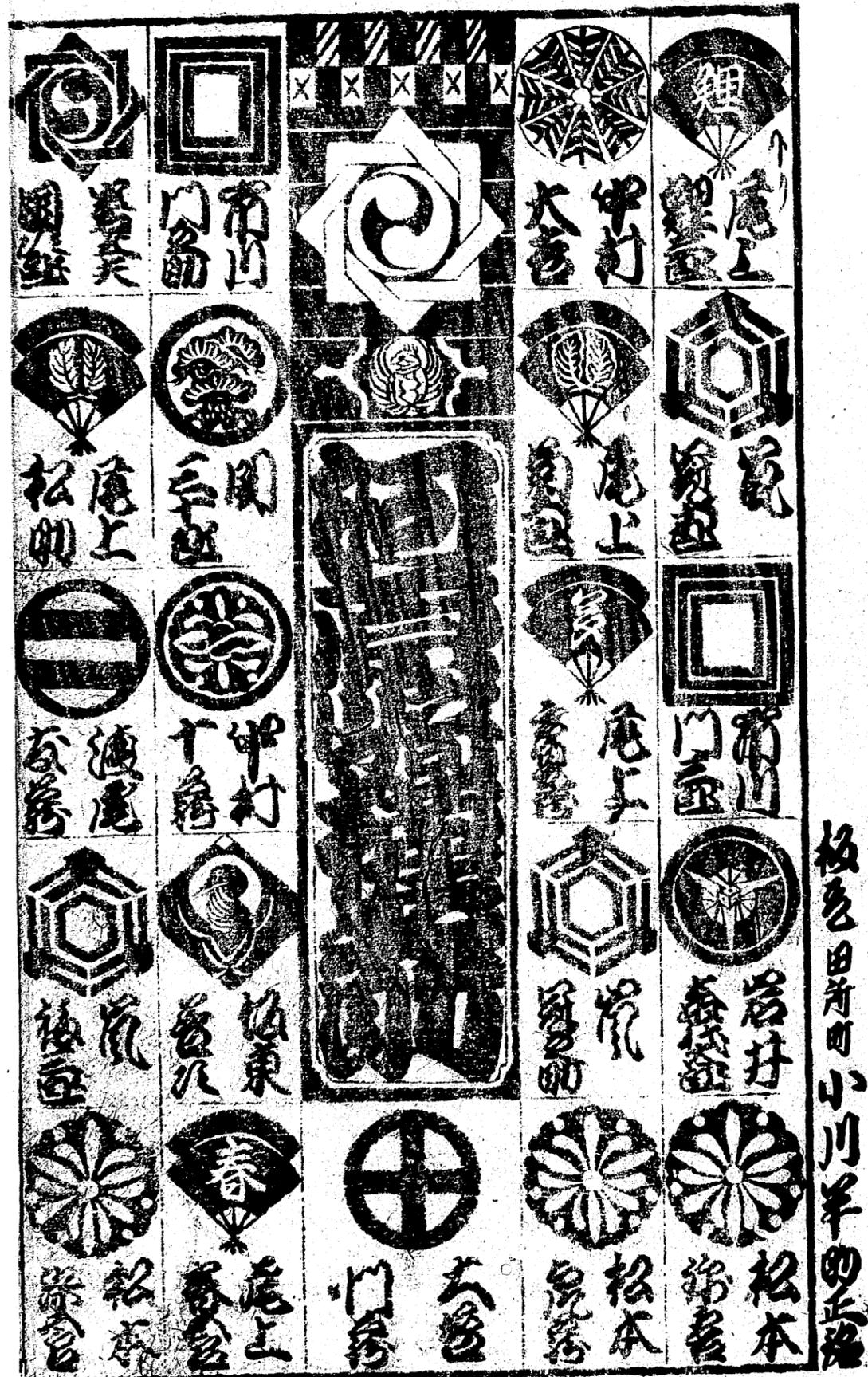


近世 22.7-07-032



板谷田所町小川半田氏

上口揮子

此の書は、江戸時代中期の書道大家、松月軒の筆によるものである。内容は、上口揮子の技法や、松月軒の書道観、そしてその書作の背景について詳しく解説されている。松月軒は、その独特の書風で、多くの後進を育てた。この書は、その書道への情熱と、その時代背景を伝える貴重な資料である。

此の書は、江戸時代中期の書道大家、松月軒の筆によるものである。内容は、上口揮子の技法や、松月軒の書道観、そしてその書作の背景について詳しく解説されている。松月軒は、その独特の書風で、多くの後進を育てた。この書は、その書道への情熱と、その時代背景を伝える貴重な資料である。



松月軒の書道観

松月軒の書道観

長生	市川	梅秀	岩井	市川
尾上	山本	中村	岩井	市川
岩井	大谷	市川	市川	市川
尾上	十三	岩井	惣八	尾上
川	市川	中村	市川	尾上



